

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について(確定値)

(平成24年3月7日実施)

1 生息数及び構成比

単位:羽

種類	羽数	構成比:%	備考
ガン類	43,790	44.7	過去最高羽数
ハクチョウ類	8,895	9.1	過去最高羽数
カモ類	45,341	46.3	過去最高羽数
計	98,026	100.0	過去最高羽数

2 前年同期との比較

単位:羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
平成24年3月7日	43,790	8,895	45,341	98,026
平成23年3月9日	7,465	3,092	25,007	35,564
増減	36,325	5,803	20,334	62,462

3 主な確認地

(1)ガン類

昨年の羽数

伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	22,414 羽	4,021
化女沼 (大崎市)	14,586 羽	3
蕪栗沼 (大崎市)	2,571 羽	3,254

(2)ハクチョウ類

伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	2,461 羽	14
下伊庭野 (大崎市)	385 羽	0
木之崎沖 (大郷町)	298 羽	0
化女沼 (大崎市)	298 羽	1

(3)カモ類

伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	5,516 羽	925
江合川・江合橋上下流 (大崎市)	2,600 羽	1,140
名取川四郎丸 (仙台市)	2,519 羽	508

数値は速報値であり、今後変動することがあります。
確定値は2週間程度でホームページに掲載します。

4 調査箇所数

県内のガン,ハクチョウ,カモ等の飛来地約480箇所

5 調査人員

県職員,県自然保護員,蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 96名

6 その他

本調査の内容については,宮城県自然保護課ホームページで確認できます。(明日以降更新)

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/>

7 飛来状況

- ・ 3月の調査としては,過去最高羽数(全ての類)
- ・ 寒波の影響により北帰行が遅れているため,過去最高の羽数があったと思われる。